

"デンマーク国"の古今東西

世界は想像を超えるスピードで変化をもたらし始めている時代の中、人々は、その変化を“人類の危機”と捉えるか、それとも「希望の波」と捉えるのか？

世界の幸福度ランキング第二位のデンマークにおける古今東西を日本との関わりを手掛かりに、このテーマを垣間見ようと考えています。

内村鑑三の講演『デンマーク国の話』で、始まったとされるデンマークの紹介、東海大学設立を含めた教育の話、協同組合の話、そしてデンマークの文化人(グルントヴィ、ティコ・ブラーエ、アンデルセン等々)の日本社会へ果たした“役割(仕事)”などを通じて、人類社会の未来への「希望」を模索します。

2025年12月13日(土)

14:00 - 15:30 (質疑応答含む)

「会場受講」できます
(会場は望星学塾)

◆受講料：①望星学塾会員 **無料** ②一般 **1,000円**

当日受付にて支払い

◆参加方法：①望星学塾会員 (会場またはオンライン) ②一般 (会場のみ)

◆定員：会場は先着**30名** オンラインは先着**50名**

2021年12月のオンライン望星講座にて講師を務めています

<PROFILE>

専門は比較演劇・北欧文化研究。東海大学文学部北欧学科卒業
東海大学大学院文学研究科文明研究専攻博士課程後期単位取得
留学先：ブスカルド国民高等学校、ベルゲン大学、コペンハーゲン大学
昭和58年4月～平成7年3月 桐朋学園大学短期大学部講師 (非常勤)
昭和63年4月～平成23年3月 東海大学望星学塾 「北欧文化に学ぶシリーズ」
平成元年4月～平成2年3月 東海大学文学部 (西欧) 講師 (非常勤)
平成8年4月～平成20年3月 田園調布学園大学 (旧名調布学園短期大学) (非常勤)
平成17年4月～平成30年3月 青山学院大学 講師 (非常勤)

★主要著書・論文★

◎訳注本『人形の家』共著 (大学書林) ◎共著：『世界文学大事典』(集英社) 等
◎論文・劇芸術の比較研究 (桐朋学園大学短期大学部「紀要」)
・「キルケゴールとイプセン」- 十九世紀北欧社会とその根本的思考 - (東海大学文明学会「文明研究」)
・アンデルセン童話研究(8)「野の白鳥」をめぐって -- グリム童話VS.アンデルセン童話 (日本アンデルセン協会「アンデルセン研究」) など



岩原 武則 Iwahara Takenori
北欧文化研究者

<受講方法> **事前申込が必要です。申込期日 12月12日(金) 13:00厳守**

①望星学塾会員 (会場またはオンライン)

・会場受講、オンライン受講ともにお送りしています
メールからお申込ください。

※申し込み登録が承認されますと、
<no-reply@zoom.us>より自動返信メールが届きますので、案内をご確認ください。

②一般 (会場のみ)

・会場でのみの受講となります。
お電話にてお申込ください。

電話番号 **0422-51-0161**

(電話受付時間：月～金 **9:00～17:00**)

・講座当日は**13:30**より受付開始いたします。
受講料は当日受付でお支払いください。

おつりのないよう
ご用意ください

◆当日会場で受講される方はスリッパのご準備をお願いいたします。
◆悪天候時の開催の可否についてはホームページやFacebookに掲載いたします。

【お問合せ】

学校法人東海大学望星学塾 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-17-1
TEL:0422-51-0161 FAX:0422-53-1025 E-MAIL: bousei@tokai.ac.jp

ホームページ
Facebookは
右のQRコードから
それぞれのページへ
進んでください

